

保険プラザ 役員3氏に聞く

専属・専門の優位性アピール

ITの先進技術を先取りし情報共有

東京海上日動の専属・専門代理店で構成するネットワーク組織の保険プラザは1997年7月に設立、7月14日で20周年を迎えた。保険プラザでは専属・専門代理店の優位性をアピールし、時代とともに変化するニーズや、ITの先進技術を先取りした研さん会・全国大会などを通じてメンバー同士の情報共有に取り組んでいる。これまでの振り返りや今後の取り組みなどについて、川端恒久代表取締役(㈱リスコンオフィス社長)、水野洋取締役(アライヴコンサルティング㈱社長)、小泉春海取締役(FIG㈱社長)に聞いた。

いち早くインターネットに着目

保険プラザは、水野氏と小泉氏がインターネット保険専門サイト「プラザ」と代理店の情報交換ネットワーク「TAINet」を97年7月に立ち上げたところから始まっている。

水野氏は94年5月に保険業界に飛び込み、東京海上日動の研修生として3年間研さんした。新規契約の獲得手段を模索する中で、当時ハワイに住んでいた知り合いから「今は日本でもウェブサイトに重要になる」という話を聞き、いち早くインターネットに着目。同

じ研修生として活動していた小泉氏に声を掛け、検討に検討を重ね、独立後に保険専門サイトを立ち上げた。保険専門サイトでは自動車保険の見積もりサービスを開始したが、そこで問題となったのは、全国から寄せられる見積もり依頼への対応だ。水野氏、小泉氏は神奈川県を中心に関東圏内で営業活動を行っていたため、関東以外の顧客への対応は難しかった。そこで、全国各地の代理店に呼び掛けて「TAINet」の構築を進め、インターネットに興味のある代理店や新規契約の獲得意欲が高い代理店など約150の代理店が集まり、全国に「対面」対応を実現する保険見積もりサイトを立ち上げた。

メンバーが共同出資して法人化

保険見積もりサイトは、インターネットの普及と共に利用する顧客が増え、年間1万件以上の見積もり依頼が寄せられるようになった。また、全国オフ会も開催し、メンバー同士の情報交換や研さんにも努めた。

大資本による見積もりサイトが台頭し始めた2000年以降、保険プラザは全国オフ会によるメンバー同士の研さんにより注力するため、メンバーが共同出資して法人化した。川端氏は「有料会員化により、全国の信頼できる仲間だからこそ一層の情報・ノウハウ共有が図れるようになった」と強調する。

代理店同士のつながりますます大事に

メンバーが共同出資して法人化した。川端氏は「有料会員化により、全国の信頼できる仲間だからこそ一層の情報・ノウハウ共有が図れるようになった」と強調する。

さらに、全国オフ会から全国大会に規模を拡大し、新たな価値創造や事業継続など、その時代のトレンドをテーマに掲げて情報共有に取り組みとともに、東京海上日動の関連部署とも関係を深めることで、東京海上日動の今後の代理店施策などにも触れる機会が増え、それらをいち早くメンバーに伝えられるようになった。

震災支援きっかけに一致団結

保険プラザは07年に株式会社化した。東京海上日動の中核代理店制度がスタートした時期にはホールディングス化も検討したという。このことがきっかけで、ホールディングス化を目指すメンバーと、地場で成功したと考えるメンバーの方向性が2分化した傾向があった。

川端氏は「震災支援の取り組みは、あらためて専属・専門代理店の意義を感じた。保険業の在り方や代理店同士のつながりを見直すきっかけにもなり、地場における代理店の社会的役割の大きさを感ずるとともに、地場で成功を目指す各メンバー同士が、あらためて志を一つにする機会になった」と語る。

新技術を保険業界でも活用するために産声を上げた団体であったこともあり、震災以降はさらにITに特化した情報共有に注力。小泉氏はiPadが日本で発売された当初から保険営業に活用していたことから、全国各地でタブレット講習会を実施した。全国大会では講演資料などは全て電子化した他、ITの最新技術を活用した各種ツールや営業ノウハウなど、参加者が毎回新たな知識やノウハウを得られるよう工夫している。

小泉氏は「IT化はためらう人もいるが、1度要領をつかむことができれば先に進める。保険プラザでは、われわれ代理店が自社で実践していることを共有しており、共有の質が違ふ」と言う。少しでも楽しい時間が増える場

最後に川端氏は「今後、一層の自立自走が求められる代理店が、全国の同志と共に助け合い、そして進むべき方向に向かって共に研さんし合う形(ネットワーク)が、ますます必要とされる時代になってきている」と語った。

また、小泉氏は「20年の節目だからといって、何か特別なことをするよりも、引き続きメンバーが求めているものをいち早くキャッチして提供していけるよう運営していきたい」と話す。



左から水野氏、川端氏、小泉氏

当時を振り返って水野

と語る。

と語る。

と語る。

と語る。

と語る。